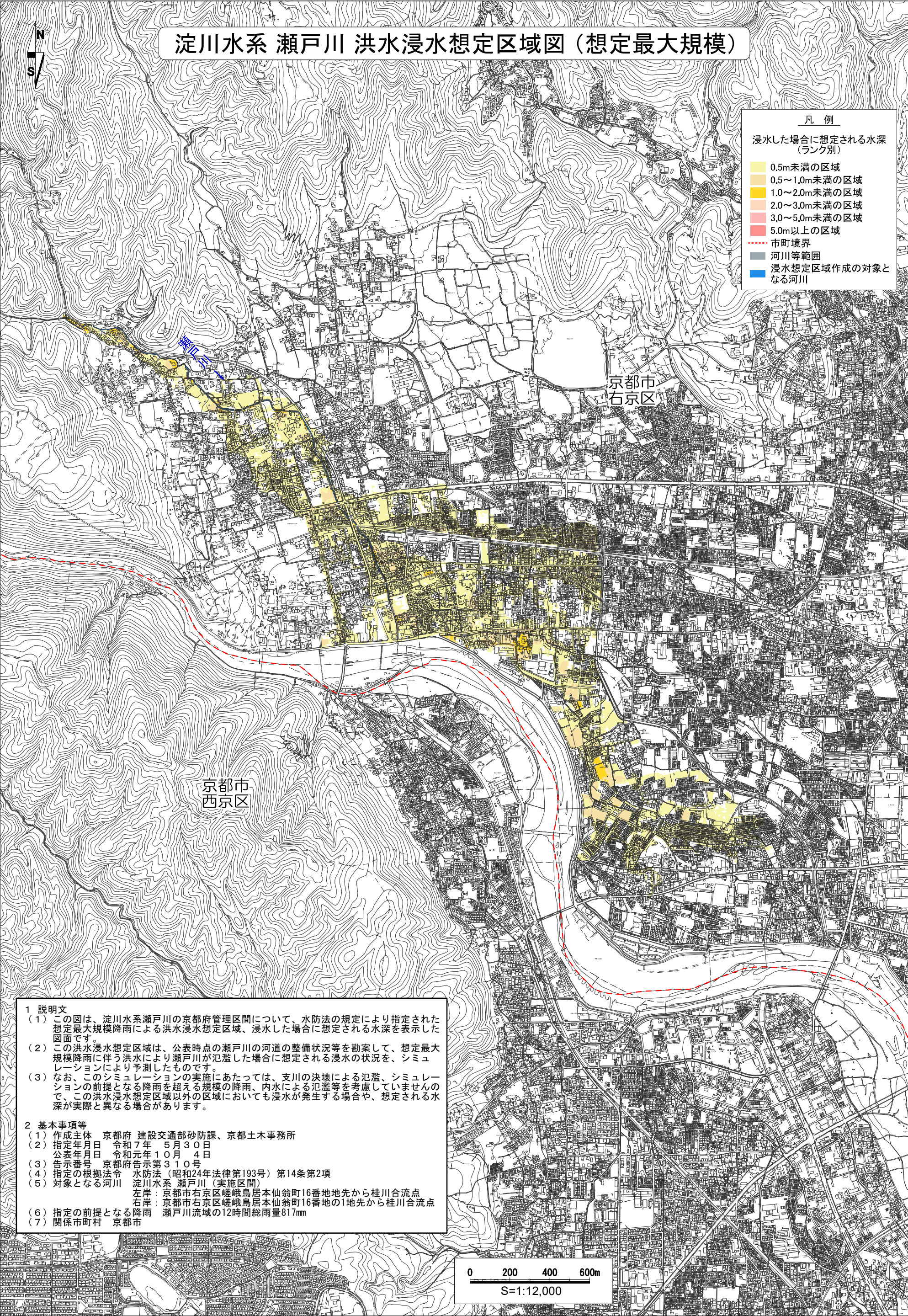




淀川水系 瀬戸川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

凡 例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域

市町境界

河川等範囲

浸水想定区域作成の対象となる河川

1 説明文

- この図は、淀川水系瀬戸川の京都府管理区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域は、公表時点の瀬戸川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により瀬戸川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2 基本事項等

- 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、京都土木事務所
- 指定年月日 令和7年 5月30日
公表年月日 令和元年10月 4日
- 告示番号 京都府告示第310号
- 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- 対象となる河川 淀川水系 瀬戸川（実施区間）
左岸：京都市右京区嵯峨島居本仙翁町16番地地先から桂川合流点
右岸：京都市右京区嵯峨島居本仙翁町16番地の1地先から桂川合流点
- 指定の前提となる降雨 瀬戸川流域の12時間総雨量817mm
- 関係市町村 京都市

0 200 400 600m
S=1:12,000